

2023年3月13日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 CFO 兼財務経理部長 山崎佳奈子
(TEL 03-6434-5540)

インターネットカフェ事業からの撤退のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会で、インターネットカフェ事業から撤退することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 撤退する事業の概要並びに撤退の理由

当社は、インターネットカフェ事業として、「自由空間 大塚店」を2014年1月より9年強、「自由空間 津田沼店」を2015年3月より8年間、株式会社ランシシステムのFCとして運営してまいりましたが、「自由空間 大塚店」は2020年3月期より、また、「自由空間 津田沼店」は出店時より8年間、赤字を継続し、長期間、当社の業績にマイナスの影響を及ぼしているため、撤退するものであります。

2. 撤退する事業の経営成績

(単位：百万円)

	売上高	営業利益
前期実績 (2022年3月期)	91	△31
今期実績 (2022年4月～2023年2月)	90	△16

3. 事業撤退の時期及び方法について

2023年5月末をもって、「自由空間 大塚店」並びに「自由空間 津田沼店」の運営を第三者に承継することにより、インターネットカフェ事業から撤退いたします。

4. 今後の見通し

ホテル事業とネットカフェ事業は、2020年から新型コロナウイルスの影響を大きく受けましたが、2020年8月24日付「ホテル事業からの撤退に関するお知らせ」でご報告させていただきましたホテル事業からの撤退については、昨年12月の「ブルーポートホテル苅田北九州空港」売却により、完全撤退し、また、今般、ネットカフェ事業から撤退することにより、来期より、投資会社として、より筋肉質な収益体質を構築し、不動産事業の安定的な賃料収入と、物件売却による堅固な収益を基盤にして、将来性や成長性の高い案件への投資を展開してまいります。

撤退により見込まれる損失13百万円は、すでに2022年12月に終了した第3四半期に減損損失として計上したため、ネットカフェ事業からの撤退により、2023年3月期並びに2024年3月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上